

行政事業レビューシート ( 環境省 )

予算事業名	廃棄物処理施設における温暖化対策事業	事業開始年度	平成15年度	作成責任者		
担当部局庁	廃棄物・リサイクル対策部	担当課室	産業廃棄物課・廃棄物対策課	坂川 勉		
会計区分	特別会計	上位政策	1.地球温暖化対策の推進 4. 廃棄物・リサイクル対策の推進			
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	特別会計に関する法律(平成19年3月31日法律 第23号)第85条第3項第1号ハ	関係する計 画、通知等	二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物 処理施設における温暖化対策事業)交付要綱 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金(廃棄物 処理施設における温暖化対策事業)実施要領			
事業の目的 (目指す姿を簡 潔に。3行程度 以内)	廃棄物の焼却熱や、廃棄物及び廃棄物由来バイオマスのエネルギーを利用する施設の整備を促進することによって、 エネルギー起源二酸化炭素排出量を削減する。					
事業概要 (5行程度以 内。別添可)	廃棄物発電、熱供給、燃料製造といった、廃棄物の焼却熱や廃棄物及び廃棄物由来バイオマスのエネルギーを利用 する施設の整備に対して、増嵩費用(追加的に生じる費用)または施設整備費の1/3を補助する。					
実施状況	平成21年度については、6件の事業者を補助対象とした。					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	2,117	2,117	2,167	1,300	
	執行額	1,401	1,635	1,451		
	執行率	66.2	77.2	67.0		
	総事業費(執行ベース)					
自己点検	支出先・ 用途の把 握水準・ 状況	年度末に事業者から提出される事業実施報告書により、事業の実施経緯や機器設置状況写真等を提出してもらい書 類審査を行うとともに、必要に応じて聞き取り調査や立入検査を行っている。また、事業実施にあたり課題が生じた場 合はその都度、協議を行い、必要な助言及び指導を行っており、事業実施状況の把握に努めている。さらに、本格稼働 後4年間は、利用状況報告書を事業者に提出させ、稼働状況を把握している。				
	見直しの 余地	本年5月に改正廃棄物処理法が公布され、焼却施設における熱回収を促進する観点から、熱回収施設認定制度が 新たに盛り込まれたところ。本制度改正の趣旨を踏まえ、より一層の二酸化炭素排出削減を図っていくため、廃棄物処 理施設における温暖化対策技術の普及実態を考慮に入れ、事業採択にあたっての認定基準の見直しを行う。また、先 進性や波及効果の高い事業を補助対象として選定するなど、事業の合理化・効率化を図る。				
化予 算監 視の 所効 見率						
補 記	○予算繰越(当該年度の前年度からの繰越額)					
	単位:百万円					
	平成19年度	平成20年度	平成21年度			
	394	100	111			

環境省  
1,451百万円

- ①補助事業事務全般
- ②補助事業が滞りなく確実かつ効果的に実施されるよう 事業者を管理・監督

↓  
【公募】

民間企業(6社)  
1,451百万円

- ①高効率なエネルギー利用施設の整備(新設・改築または改造)
- ②報告書等の作成

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位:百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。使途と費目の  
 双方で実情が分かるように  
 記載)

A.(石崎産業(株))			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	施設整備工事ほか	916			
計		916	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0